



### 大津女子ミニバスケット少年団 十勝で圧勝 全道大会へ

7月17日、大津女子ミニバスケット少年団の皆さんが役場応接室を訪れ、第33回北海道ミニバスケットボール夏季大会十勝地区予選会優勝の報告と、7月27日、29日に苫小牧市で開催される全道大会への出発あいさつを行いました。

佐藤尚志コーチから十勝大会の結果報告が行われ、その後、選手皆さんの全道大会への抱負を語られました。

6月17日、23日、24日に行われた十勝大会では、初戦で広陽少年団を50対22の大差で破ったのを皮切りに、続く準々決勝で木野東少年団を50対35で、準決勝で札内南ラビッツを50対35で、決勝で明星少年団を50対32で破り、創設8年目にして悲願の初優勝を飾り、見事全道大会出場を決めました。

少人数で、全員が高学年のチームに比べると身体的なハンディキャップを抱えながらも、そこは豊富な運動量でカバー。

キャプテンの岡戸梨乃さんが「十勝代表の名に恥じないよう、全道大会でも優勝したいです」と話すと、他のメンバーも「今までやってきたことを全部出し切りたい」などそれぞれ抱負を話してくれました。

宮口町長は「小さな学校だが大きな夢を叶えました。指導してくれた方々、応援してくれた家族の方々への感謝の気持ちを忘れずに、全道大会でも頑張ってください」と激励しました。



### 保育所運動会

7月7日、茂岩保育所の運動会が開催されました。児童たちはたくさん声援を受けながら日ごろの練習の成果を元気良く披露しました。

保護者参加の競技では、子どもたち以上に頑張りすぎたお父さんが転んでしまうハプニングもありましたが、親子共々、笑顔あふれる素晴らしい運動会でした。



### 熱戦！町長杯P.G大会



7月15日、茂岩山パークゴルフ場で、豊頃町長杯パークゴルフ大会が開催されました。

この日を待っていたパークゴルフ愛好者が、雨が降る悪条件にもかかわらず、日ごろの練習の成果を発揮し、熱い戦いを繰り広げました。

結果は次のとおりです。

【男性の部】	優勝 前田利保 (99)	準優勝 佐藤幸保 (102)	3位 坂口恒蔵 (104)	4位 松本英紀 (104)	5位 山本賢治 (106)
【女性の部】	優勝 山本京子 (104)	準優勝 皆川勝子 (108)	3位 佐藤節子 (110)		

敬称略 ( )内はスコア

### 大橋正士郎さん 瑞宝単光章を受章



第18回危険業務従事者叙勲で、元豊頃消防署副署長の大橋正士郎さん(65歳)が瑞宝単光章を受章しました。

大橋さんは、昭和44年に常備消防士として勤務。昭和46年の東十勝消防事務組合の発足と同時に常備消防士から消防吏員として採用され、平成11年には豊頃消防署副署長に就任しました。

幾多の災害現場で陣頭指揮を執り、予防活動、職団員教育、近代的な消防設備の整備拡充等37年の長きにわたり本町消防の発展に努められた功績が認められ、この度の受賞となりました。

7月5日、伝達式が役場応接室で行われ、宮口町長や前田勇治豊頃消防団長が同席する中、十勝総合振興局の松橋明生副局長から伝達されました。

### 「みく23」全国和牛能力共進会へ



7月25日から26日にかけて十勝農協連共進会場(音更町)などで行われた第10回全国和牛能力共進会北海道最終選抜会に出品していた武隈英和さん(牛首別)が飼養する「みく23」号が、種牛の部第2区(若雌の1)で見事、北海道代表牛に選ばれ、10月25日から29日にかけて長崎県佐世保市ハウステンボスなどを会場に開催される第10回全国和牛能力共進会に出場が決まりました。

全国和牛能力共進会は、5年に1度全国規模で開催され、「和牛のオリンピック」と称される和牛の大会で、参加道府県の厳しい予選を勝ち抜いた優秀な和牛が一堂に会し、その体型や牛肉(枝肉)の品質を競います。豊頃町からは第8回から3期連続出場となります。

### 海の安全・地域の繁栄を願う



7月15日、大津稲荷神社の祭典本祭で、地域の若手漁業者らによる、「船神輿(ふなみこし)」が大津地区を練り歩き、海の安全や地域の繁栄を願いました。

この船神輿は、2007年に復活してから、毎年恒例となっており、この日は若手漁師の「鮭友会(けいゆうかい・中村純也会長)」を中心に地域ゆかりの若者ら約40人が担ぎ手として参加しました。

時折雨が降るあいにくの天候にもかかわらず、担ぎ手たちは重さ約800キロの船神輿を担ぎ、同神社や漁協前、水産会社前などで威勢の良い掛け声を上げていました。

▽はるにねは見ていた

広報とよころ 議会だより

役場だより

▽はるにねは見ていた

広報とよころ 議会だより

役場だより

